

# フェンダーガーニッシュ type-X 取付要領書

| 車名：トライトン | 年式：24.02- | 適合：ALL |

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
本書は「フェンダーガーニッシュ type-X」の取り付けについて記載してあります。  
商品を取り付けるまえに必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店  
または自動車整備工場での取り付けを推奨します。



商品の取り付け完了後、本書を必ずお客さまにお渡しください。

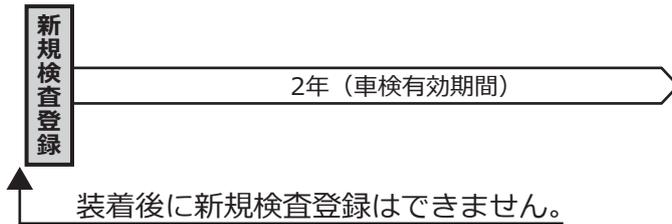


取付参考時間：3.0時間

## GLSグレードに装着する場合のご注意

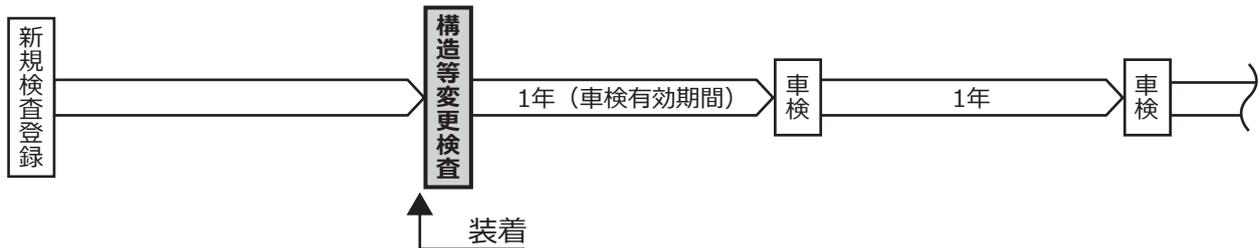
本商品は装着後に車幅が変更となるため、**構造等変更検査**が必要となります。

①本商品は登録前に装着して新規登録はできません。



②登録後に装着した場合・・・指定外部品であるため構造等変更検査が必要です。

検査後の有効期間は、車検有効期間日数にかかわらず、検査日より1年です。  
また、支払い済みの自動車重量税の還付はなく、新たに自動車重量税が1年分必要となります。

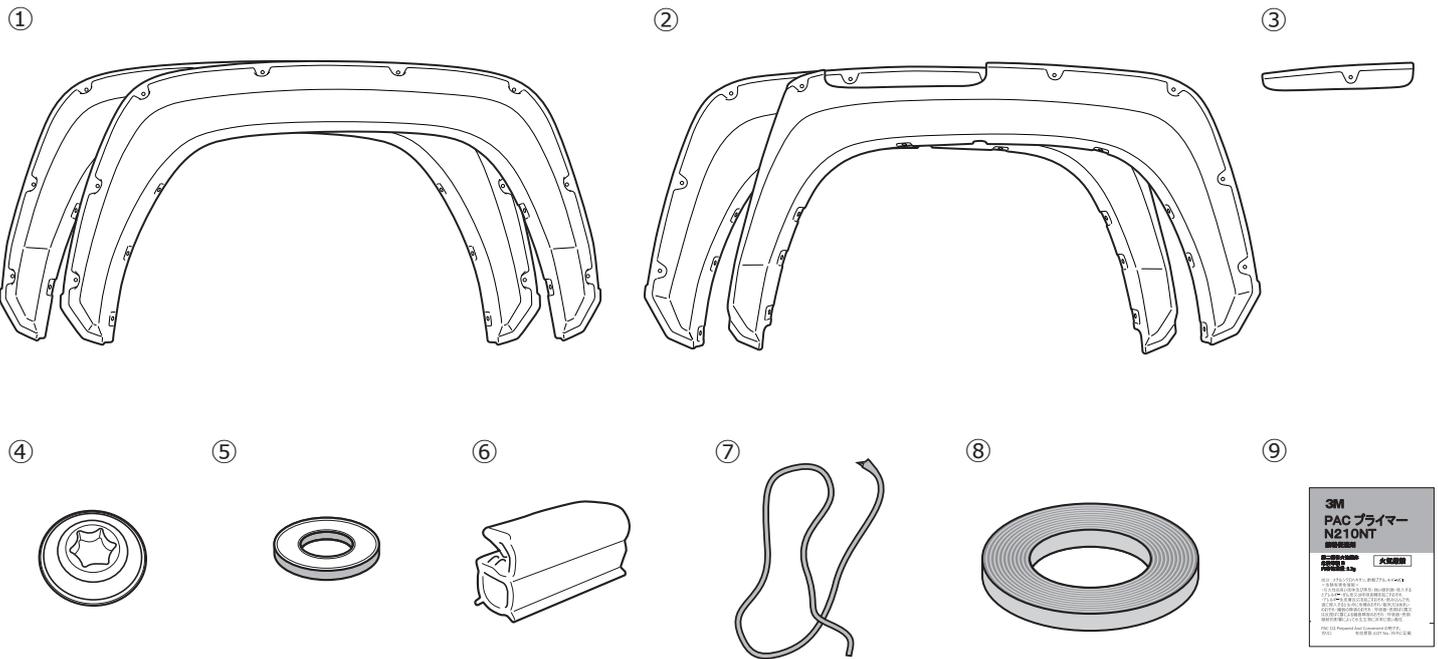


■ ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

GSRグレードに装着する場合は、構造等変更検査の必要はありません。

**構成部品**

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください

**■ 取り付けに必要な工具**
 一般工具    電動ドリル    丸やすり    保護シート    保護テープ    養生テープ    マスキングテープ

No.	品名	個数	No.	品名	個数
①	フェンダーガーニッシュ(Fフェンダー/左右)	各1	⑥	パッキン	1
②	フェンダーガーニッシュ(Rフェンダー/左右)	各1	⑦	エンドモール	1
③	フェンダーガーニッシュ(給油口/左)	1	⑧	両面テープ	1
④	ダミーボルト	28	⑨	PACプライマー	1
⑤	ゴムワッシャー	6			

# 取り扱い上のご注意

## この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

## 取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

## 安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

## 取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

## 使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

## 中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
- 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

## 保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内  
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで  
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。 【保証について】 [www.jaos.co.jp/support/policy](http://www.jaos.co.jp/support/policy) ▶



## 未塗装品の塗装について



**注意**

塗装前には必ず取り付け確認を行ってください。  
塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. サンディング処理・プライマー塗装を行う。
3. 上塗り塗装を行う。
4. 乾燥させる。

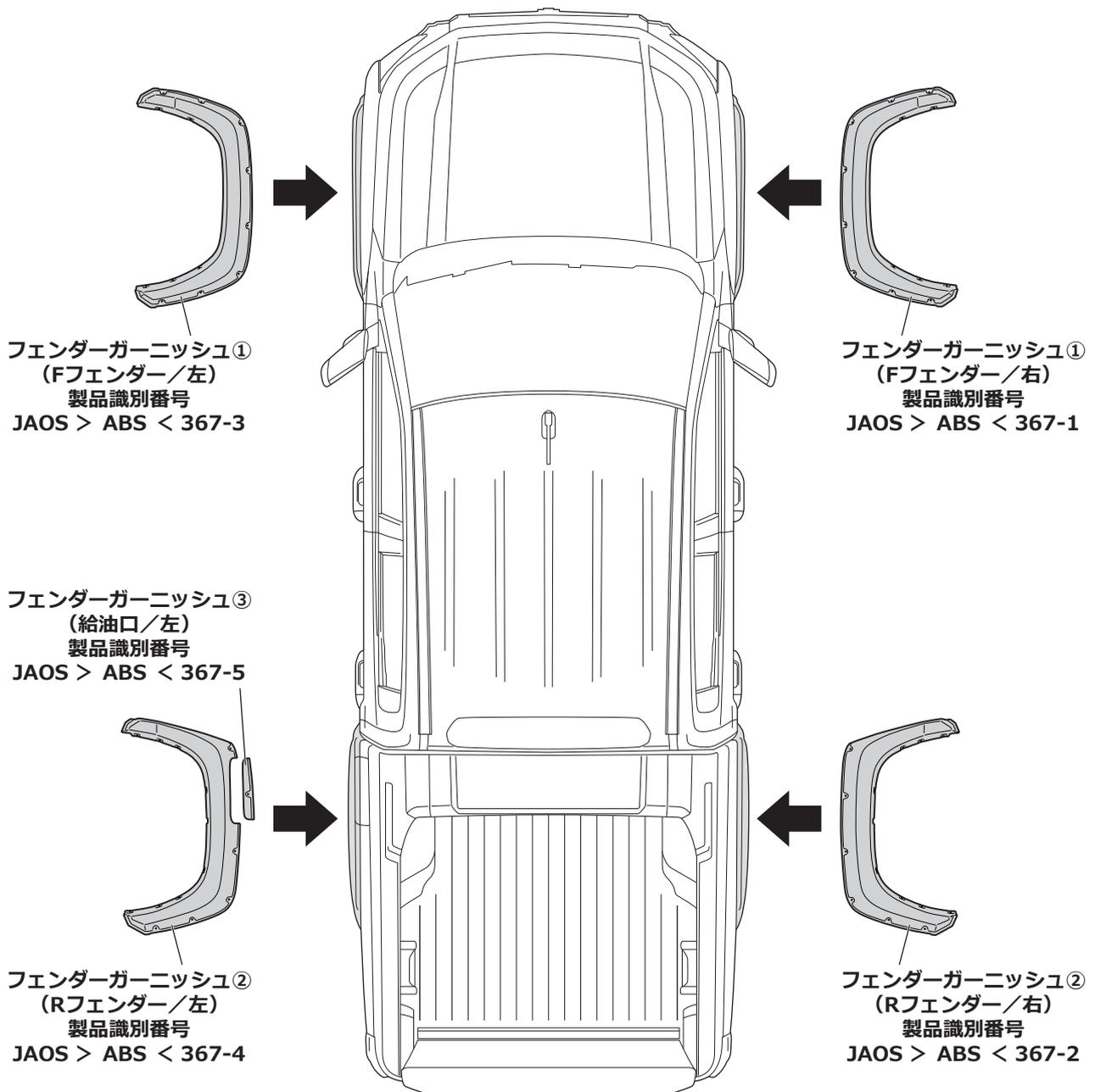
本製品を塗装する際は乾燥温度を70℃以下で行ってください。  
乾燥温度を70℃以上に上げると製品に変形や割れが発生しますので十分注意してください。  
強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー/左右)  
フェンダーガーニッシュ② (Rフェンダー/左右)  
フェンダーガーニッシュ③ (給油口/左) を塗装してください。

※塗装済みの商品は必要ありません

## 取り付け位置の確認

※○の数字は本書の構成部品番号です。



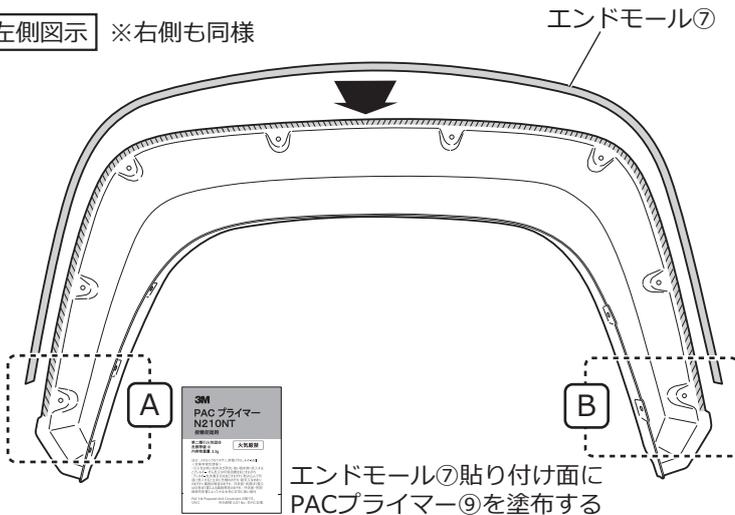
# 取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

## 1. 製品の取り付け準備

### フロント側

左側図示 ※右側も同様

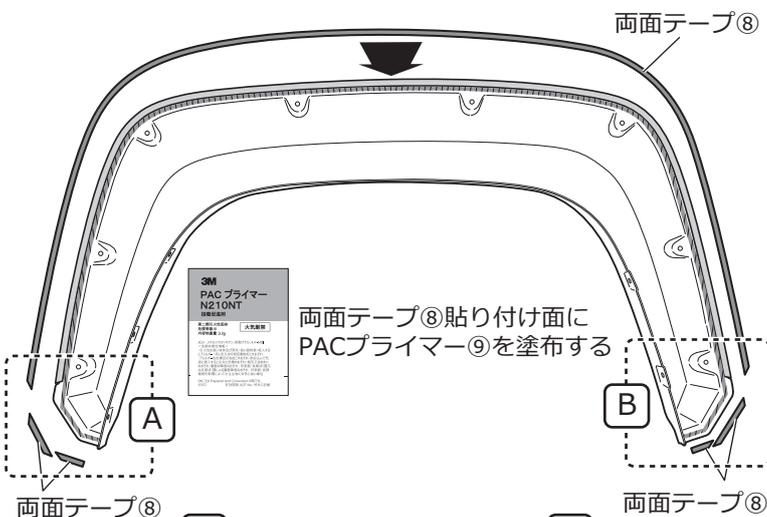
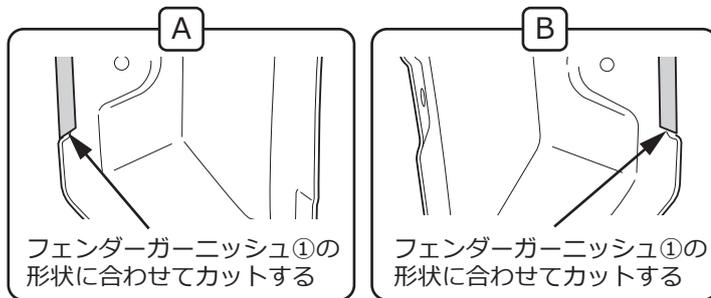


□フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー) のエンドモール⑦貼り付け面 (斜線部) に PACプライマー⑨を塗布します。

※ PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□図を参照し、エンドモール⑦を貼り付けます。

**!** 注意 | PACプライマー⑨はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

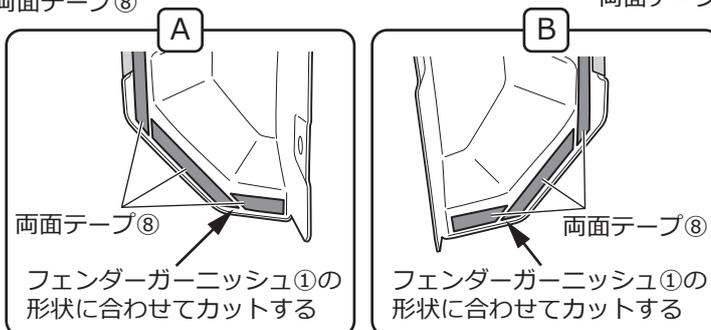


□フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー) の両面テープ⑧貼り付け面 (斜線部) に PACプライマー⑨を塗布します。

※ PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□図を参照し、両面テープ⑧を貼り付けます。

**!** 注意 | PACプライマー⑨はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。



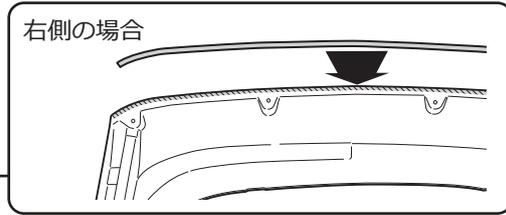
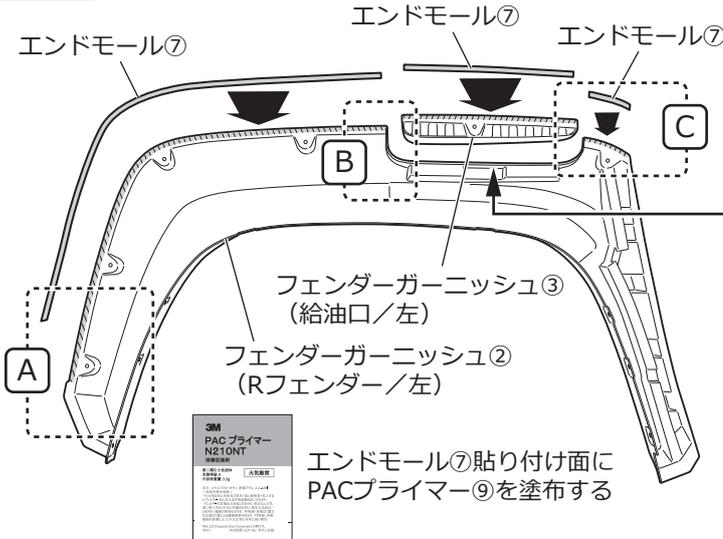
0~1mmで隙間を一定にする



エンドモール⑦ 両面テープ⑧

リア側

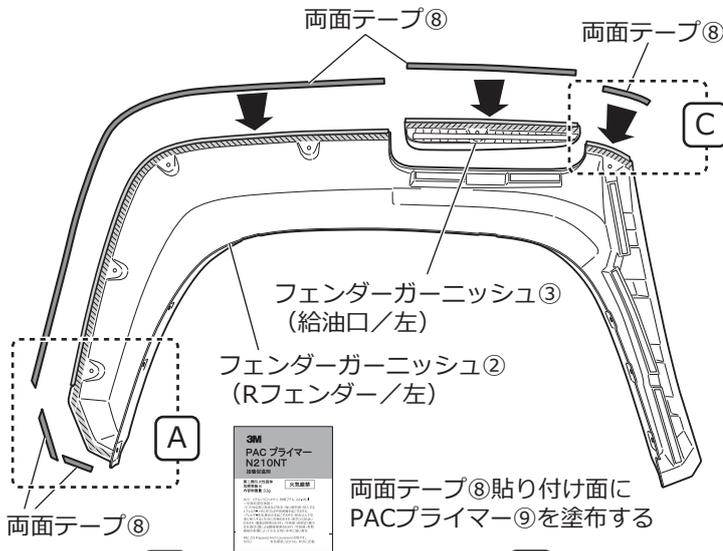
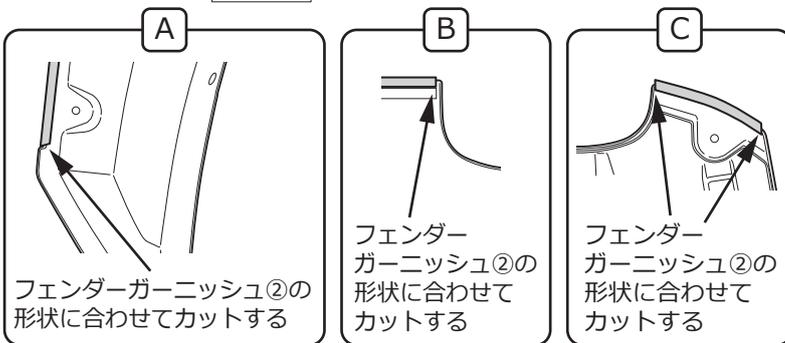
左側図示 ※右側も給油口部以外は同様



□フェンダーガーニッシュ② (Rフェンダー) とフェンダーガーニッシュ③ (給油口/左) のエンドモール⑦貼り付け面 (斜線部) に PACプライマー⑨を塗布します。  
※ PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□図を参照し、エンドモール⑦を貼り付けます。

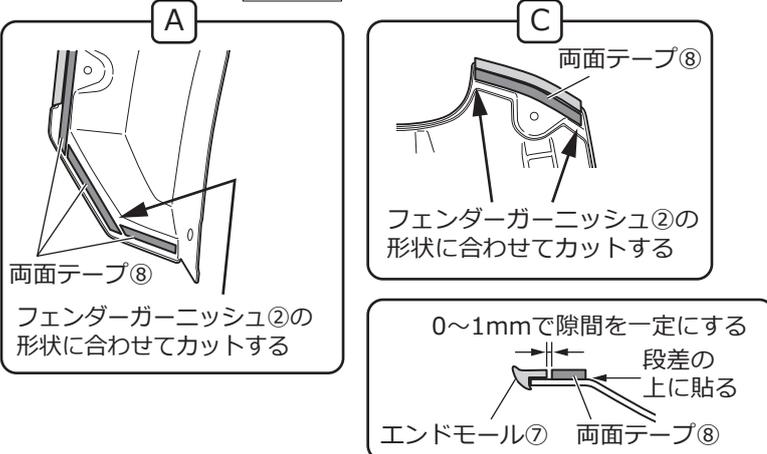
**注意** PACプライマー⑨はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。



□フェンダーガーニッシュ② (Rフェンダー) とフェンダーガーニッシュ③ (給油口/左) の両面テープ⑧貼り付け面 (斜線部) に PACプライマー⑨を塗布します。  
※ PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□図を参照し、両面テープ⑧を貼り付けます。

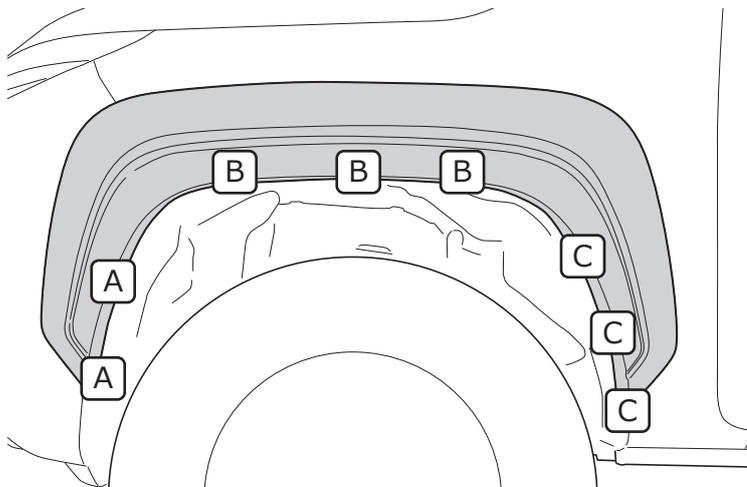
**注意** PACプライマー⑨はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。



## 2. フロント側の取り付け準備

GSR、GLSグレード共通

左側図示 ※右側も同様

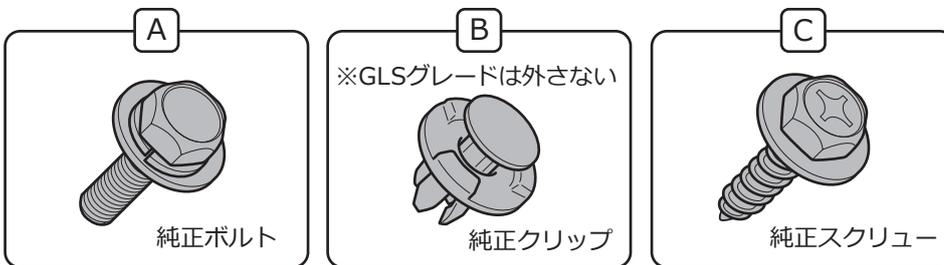


□ 図Aの箇所から純正ボルト、図Bの箇所から純正クリップ、図Cの箇所から純正スクリューを取り外します。

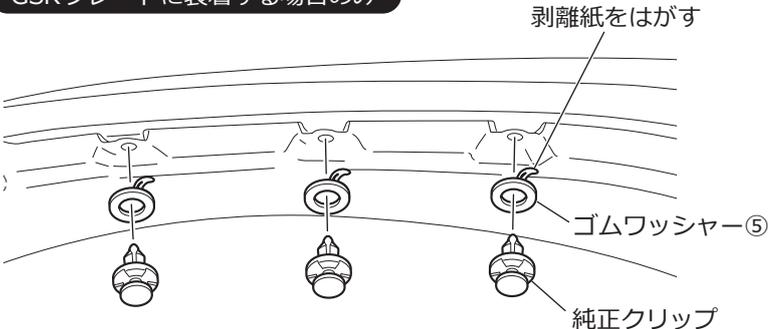
**アドバイス** | 取り外した純正ボルト、純正スクリュー、純正クリップは再使用しますので、紛失しないように保管してください。

□ 車両から純正フェンダーガーニッシュを取り外します。

**アドバイス** | 純正クリップはGSRグレードに装着する場合のみ外してください。GLSグレード(純正オーバーフェンダー無し車)は外しません。



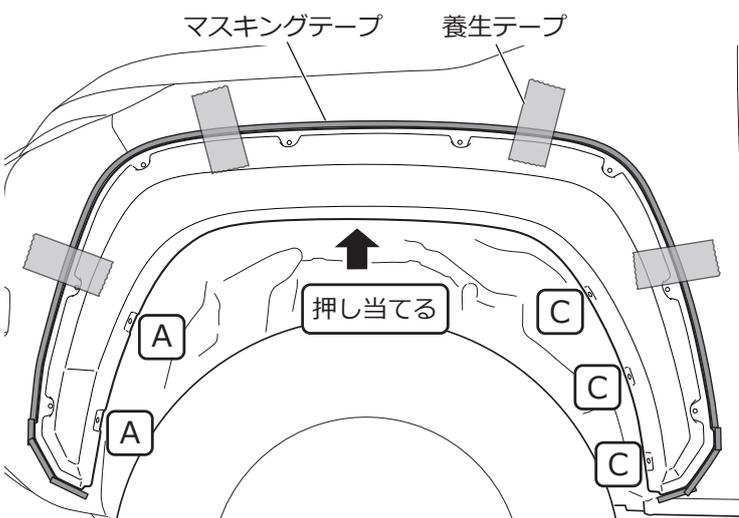
GSRグレードに装着する場合のみ



□ 上図Bの箇所にゴムワッシャー⑤と取り外した純正クリップを取り付けます。

GSR、GLSグレード共通

左側図示 ※右側も同様



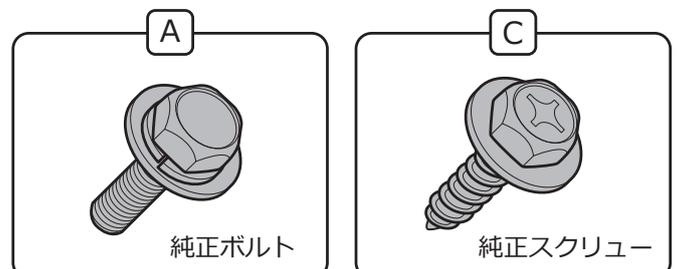
□ フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー) を車両にあてがい養生テープで固定します。

□ 図Aの箇所に純正ボルト、図Cの箇所に純正スクリューを差し込み仮締めします。

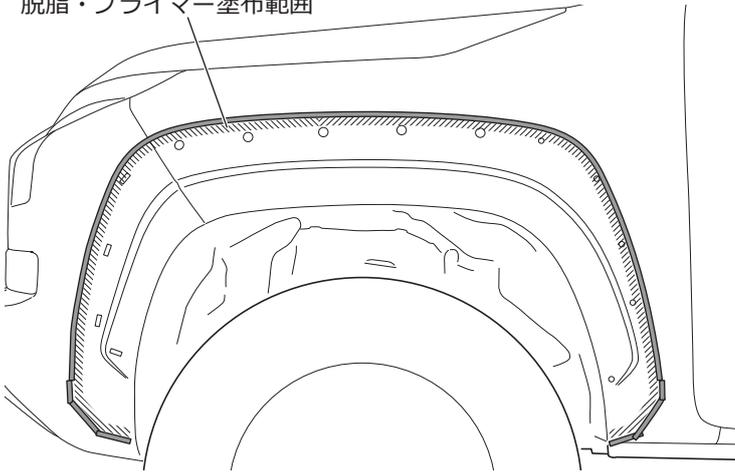
**アドバイス** | 円弧、意匠面を必ず揃えてください。「仮締め」とは留めている物をほぼ固定し、少し調整できる程度です。

□ フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー) の取り付け位置をマスキングテープでマーキングします。

□ フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー) を取り外します。

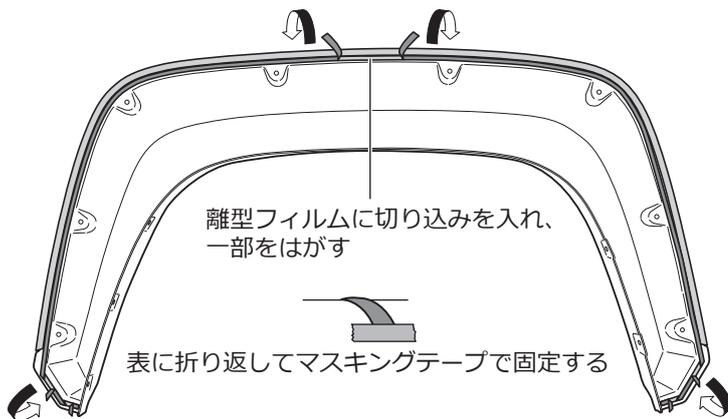


脱脂・プライマー塗布範囲



- 両面テープ⑧の接着面（斜線部）を清掃・脱脂し、同じ箇所にPACプライマー⑨を塗布します。

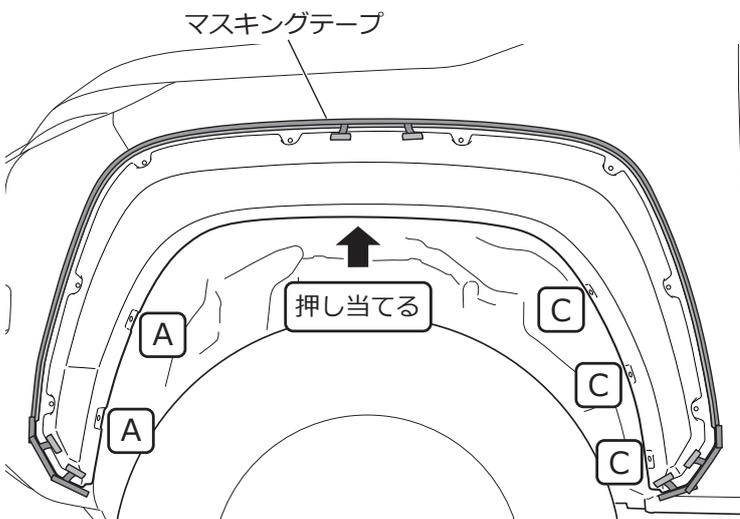
**⚠️ 注意** | PACプライマー⑨はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。



- 製品ウラ側の両面テープ離型フィルムを矢印の方向に一部はがして表側（意匠面）に折り返し、マスキングテープで貼り付け固定します。

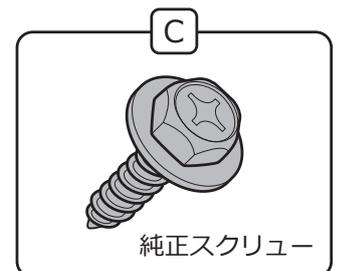
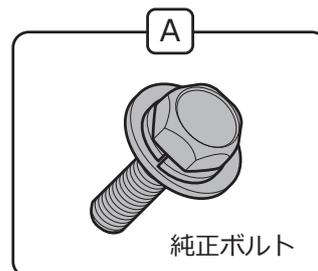
### 3. フロント側の取り付け

左側図示 ※右側も同様



- マスキングテープのマーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）を車両にあてがい、図Aの箇所に純正ボルト、図Cの箇所に純正スクリューを差し込み仮締めします。

**🔗 初アドバイス** | 円弧、意匠面を必ず揃えてください。



□上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープ⑧の離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します(①~⑥)。

□すべてのマスキングテープをはがします。

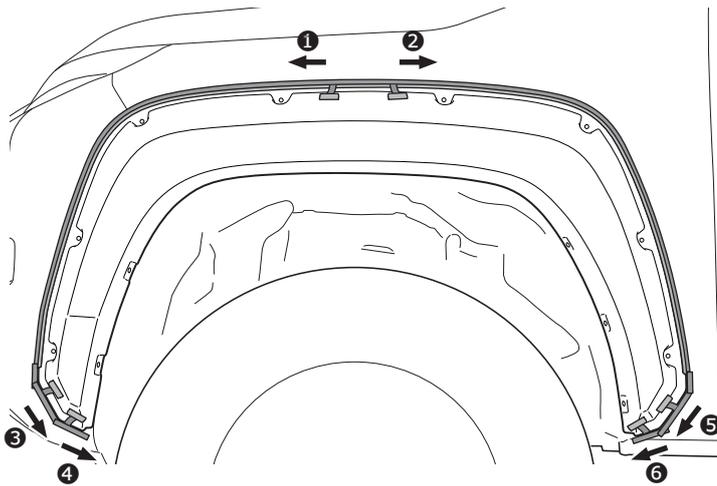
□仮締めしていた純正ボルト、純正スクリューを本締めします。

**アドバイス**

作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

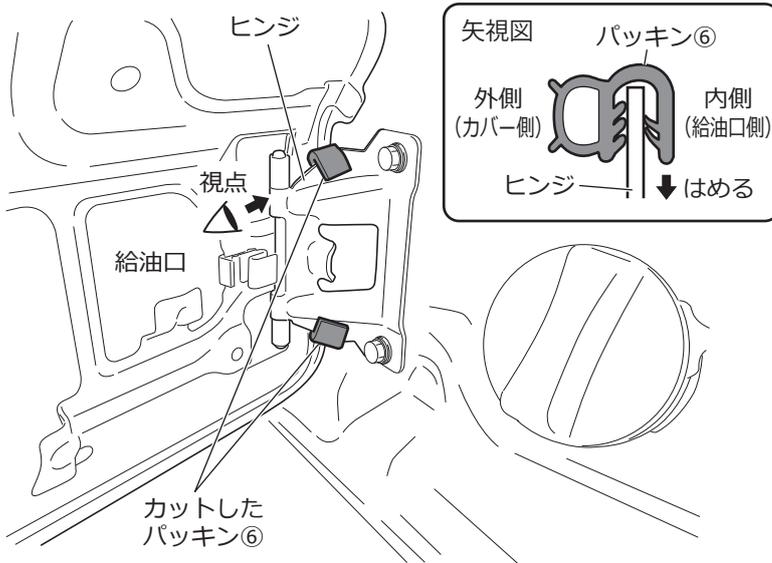
両面テープの圧着は49N (5kgf) 以上 [車が少し揺れる程度] の力で行ってください。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

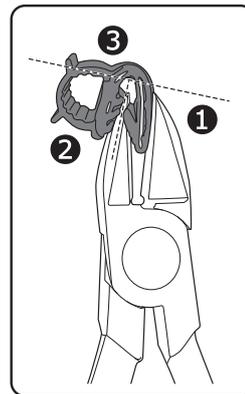


### 4. リヤ側の取り付け準備

左側図示



□パッキン⑥をニッパーで下図のようにカットします。



**注意**

パッキン⑥は拡大図を参照し、必ず3段階でカットしてください。一度に全体を挟んでカットすると、プレートが変形して取り付けができなくなります。

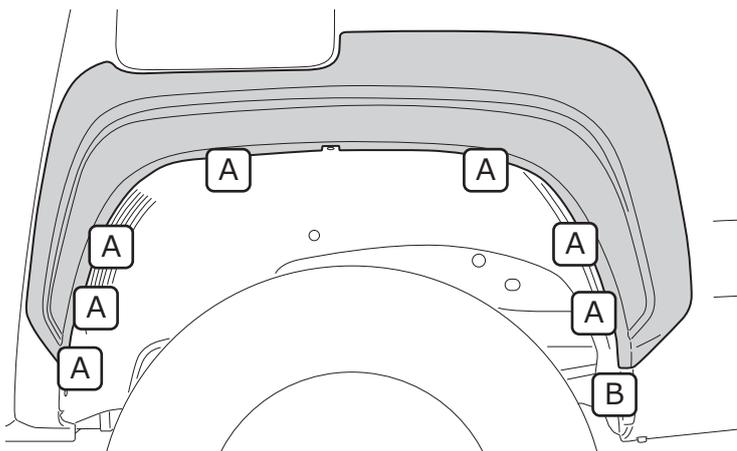
**アドバイス**

パッキン⑥はカットを誤ったときのために、余る程度の長さを付属しています。

□カットしたパッキン⑥2個を図のヒンジ部に取り付けます。

GSR、GLSグレード共通

左側図示 ※右側も同様



□図Aの箇所から純正スクリュー、図Bの箇所から純正ボルトを取り外します。

**アドバイス**

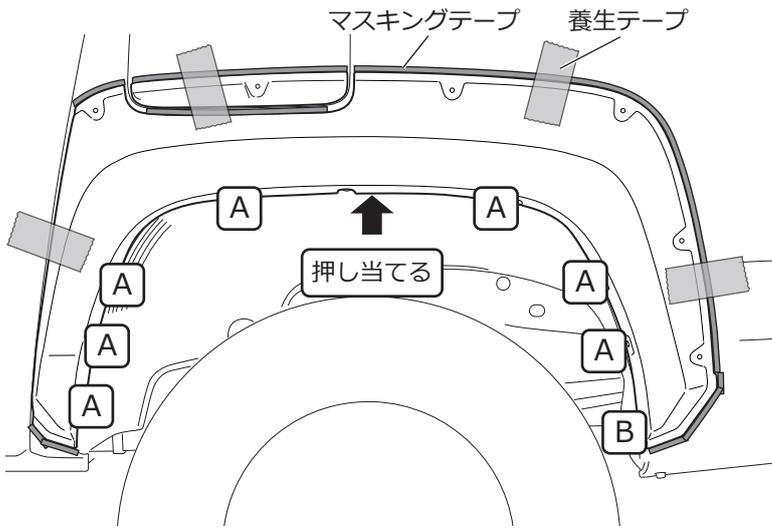
取り外した純正スクリュー、純正ボルトは再使用しますので、紛失しないように保管してください。

□GSRグレードは車両から純正フェンダーガーニッシュを取り外します。



GSR、GLSグレード共通

左側図示 ※右側も給油口部以外は同様



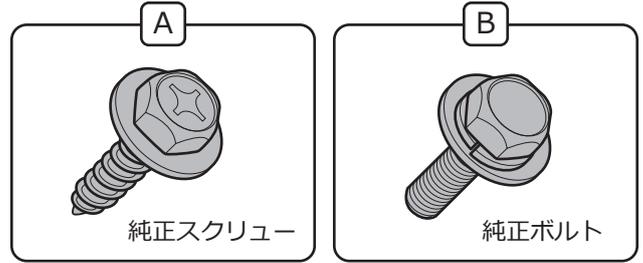
□フェンダーガーニッシュ② (Rフェンダー) とフェンダーガーニッシュ③ (給油口/左) を車両にあてがい養生テープで固定します。

□図Aの箇所純正スクリュー、図Bの箇所に純正ボルトを差し込み仮締めします。

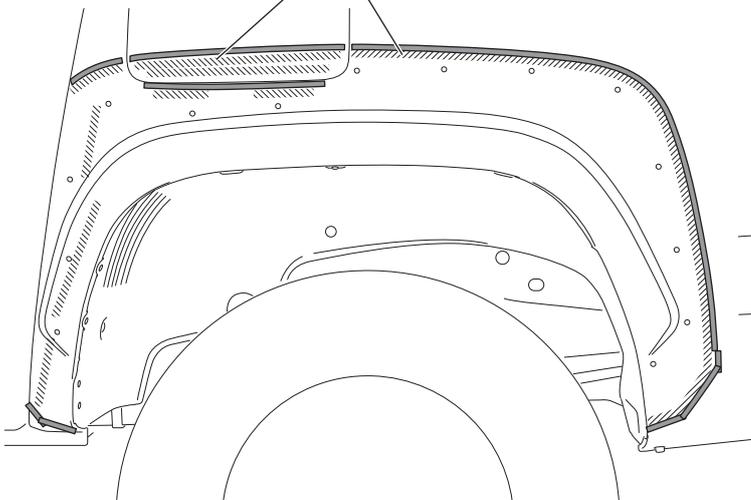
**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

□フェンダーガーニッシュ② (Rフェンダー) とフェンダーガーニッシュ③ (給油口/左) の取り付け位置をマスキングテープでマーキングします。

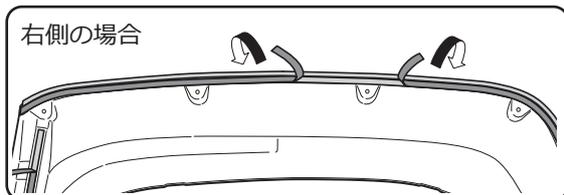
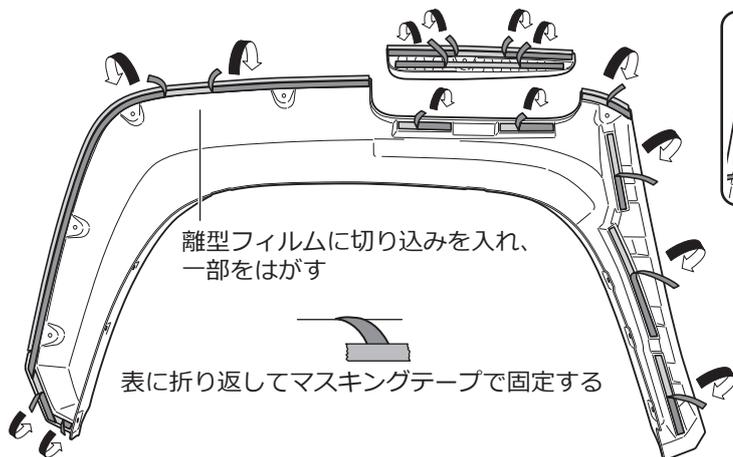
□フェンダーガーニッシュ② (Rフェンダー) とフェンダーガーニッシュ③ (給油口/左) を取り外します。



脱脂・プライマー塗布範囲



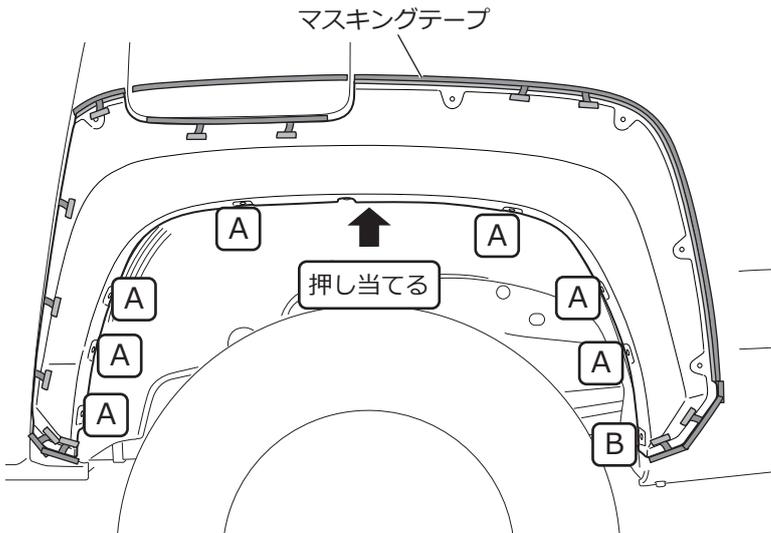
□両面テープ⑧の接着面 (斜線部) を清掃・脱脂し、同じ箇所にPACプライマー⑨を塗布します。



□製品ウラ側の両面テープ離型フィルムを矢印の方向に一部はがして表側 (意匠面) に折り返し、マスキングテープで貼り付け固定します。

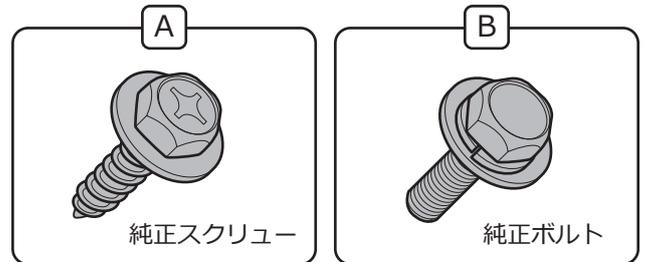
## 5. リヤ側の取り付け

左側図示 ※右側も同様

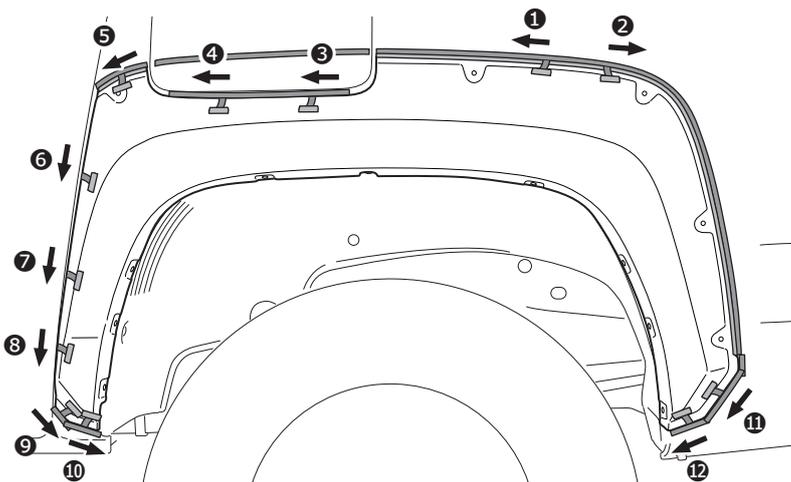


□ マスキングテープのマーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ② (Rフェンダー) を車両にあてがい、図Aの箇所に純正スクリュー、図Bの箇所に純正ボルトを差し込み仮締めします。

**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。



※③～⑤は左側のみ



□ 上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープ⑧の離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します (①～⑫)。

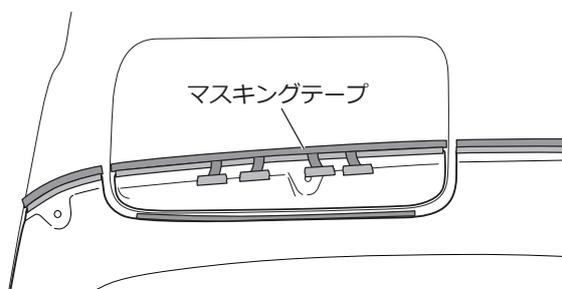
□ 仮締めしていた純正スクリュー、純正ボルトを本締めします。

**アドバイス** 作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

両面テープの圧着は49N (5kgf) 以上 [車が少し揺れる程度] の力で行ってください。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

左側図示

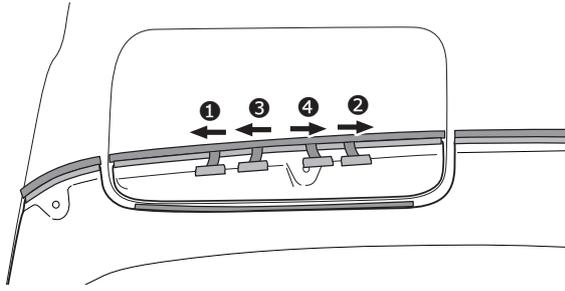


□ マスキングテープのマーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ③ (給油口/左) を車両にあてがいます。

**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

□上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープ⑧の離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します（①～④）。

□すべてのマスキングテープをはがします。



### アドバイス

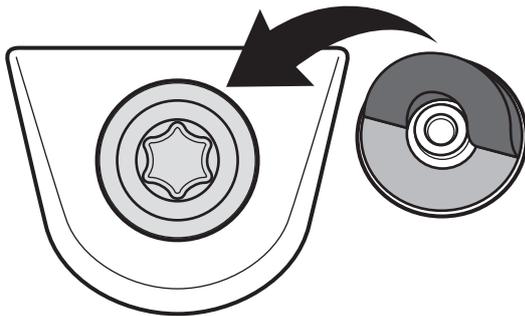
作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

両面テープの圧着は49N (5kgf) 以上 [車が少し揺れる程度] の力で行ってください。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

## 6. ダミーボルトの貼り付け方法

### ウラ側の離型紙をはがす



□フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）、フェンダーガーニッシュ②（Rフェンダー）およびフェンダーガーニッシュ③（給油口）にダミーボルト④を貼り付けます。

- フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）  
片側8箇所、左右計16箇所
- フェンダーガーニッシュ②（Rフェンダー）  
右側6箇所、左側5箇所、左右計11箇所
- フェンダーガーニッシュ③（給油口）  
左側1箇所

## 取り付け状態の確認



**注意**

作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め忘れや両面テープ部の圧着不足などにより本体が脱落するおそれがありたいへん危険です。